

# 設備投資で総合対応力強化

## 木軸パネルの製造も開始

### スカイ



先般導入した加工機の一つ

スカイ 万3000坪、このうち約15%を非住宅物件が占め、今後は20%台に焦点を合わせる。

同社は、天竜川沿いの豊岡エリアで本社工場と豊岡太郎馬工場を、船明エリアで羽柄工場、合板工場、柱工場、金物工法専用のMF工場を運営している。

は、2エリア6工場に生産効率を高めて高いラインを集約し、

付帯設備も多数導入しており、大断面材対応の特殊加工機や材料の美観を高める材表面清掃装置、グレーディング機能付きの4面プレーナーなどをそろえている。

一般住宅から大型木造建築物まで広範な需要に対応している。2019年度の加工実績は9

パネルの高效率加工をこなせる。同社は特殊加工を含む物件が多いため、オイコスで手加工部分を機械化することで人的な負担を軽減している。

9年度は9 員の負担を軽減している

先般の設備投資で、船明柱工場の4ラインで老朽化した柱材加工2ラインと小屋束加工1ラインを撤去し、新たに宮川工場の全自動柱材加工機MP S-34(2ライン)とMPS-35を導入し、パネル設計ではソフト会社と連携し改修したCADシステムを使用した。管柱、通し柱、小

工実績は9 員の負担を軽減している

は、中小判CLT 新事業では、木軸パ